

令和5年 7月30日(日) 朝刊・夕刊
西日本新聞 18面 (北九州京築面)

急性期診療棟 来月17日開院

産業医大病院 記念式典に300人

産業医科大が大学病院
(八幡西区)で建設を進め
ていた急性期診療棟(20
5床)の完成記念式典が29
日、現地であった。8月17

日に開院する。

5階建てで、延べ床面積
約2万2千平方メートル。コンピ
ューター断層撮影(CT)や
血管造影の装置を導入した

「ハイブリッド手術室など
17の手術室を備え、急患や
重症な病気に対応する。実
践的な産業医学教育を行う
臨床センターも設けた。

式典には加藤勝信厚生労働相や服部誠太郎知事、武内和久市長ら約300人が出席し、産業医科大の生田正之理事長は「全診療科に対応する高度急性期医療の中核を担いたい」とあいさつ。加藤厚労相は「患者やその家族を総合的にサポートする優れた産業医の育成にも寄与するものと期待し

8月17日に開院する産業医
科大病院の急性期診療棟



ている」と述べた。式典後には診療棟の内覧会もあった。(村田直隆)

(掲載について西日本新聞社許諾済、無断転載(コピー、スマートフォン等での撮影)禁止)